

# 旭川龍谷高等学校 令和5年度 授業シラバス

教科名	科目名	単位数	学年	必/選	コース/フィールド
公民	政治・経済	2	2	必	キャリアデザインコース
科目の目標	広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深めさせ、現代における政治・経済、国際関係などについて客観的に理解させるとともに、それらに関する諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。				
教科書	『最新 政治経済』実教出版 (7・実況・政経 703)	副教材等	その他必要に応じて用意する。		

## 1. 学習の到達目標

「政治・経済」に対する基本的な知識を習得し、現代社会で起こっている諸問題について理解を深める。また、良識ある公民として必要な能力と態度を養成する。

## 2. 学習計画及び評価の観点

※評価の観点：X(知識・技能)，Y(思考・判断・表現)，Z(主体的に学習に取り組む態度)

学習内容	時数	月	学習のねらい	評価の観点		
				X	Y	Z
第1部 第1編 現代日本の政治 1-1 民主政治と法/民主政治の基本原則/民主政治のしくみと課題/世界のおもな政治制度	6	4	・国民主権を原理とする民主政治の本質や現代政治の様々な特質について関心を高め、意欲的に追究し民主的な政治の在り方について客観的に考察させる。	○	○	○
1-2 日本国憲法の成立/日本国憲法の基本原則/自由に生きる権利(1)/自由に生きる権利(2)/平等に生きる権利/社会権と参政権・請求権/新しい人権/人権の広がりと公共の福祉/平和主義と自衛隊/日米安全保障体制の変化/21世紀の平和主義	8	5	・日本国憲法の基本原則と基本的人権について関心を高め、意欲的に追究し、基本的人権の保障の在り方について客観的に考察させる。  ・日本国憲法の平和主義と日本の安全保障について関心を高め、意欲的に追究し、国際平和実現の在り方について客観的に考察させる。	○	○	○
1-3 政治機構と国会/内閣と行政機能の拡大/公正な裁判の保障/地方自治と住民福祉/政党政治/選挙制度/世論と政治参加	4	6	・日本の政治機構について関心を高め、意欲的に追究し、民意を実現する政治制度の在り方について客観的に考察させる。 ・現代日本の政治について関心を高め、意欲的に追究し、国民の政治参加の在り方について客観的に考察させる。	○	○	○
第2編 現代日本の経済 2-1 経済活動の意義/経済社会の変容/経済主体と市場の働き/企業の役割/国民所得/経済成長と国民の福祉/金融の役割/日本銀行の役割/財政の役割と租税/日本の財政の課題	6	6	・現代経済の特質について関心を高め、意欲的に追究し、経済活動の在り方と福祉の向上について客観的に考察させる。 ・現代経済の特質について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を様々な方法で適切に表現させる。	○	○	○

学習内容	時数	月	学習のねらい	評価の観点		
				X	Y	Z
2-2 日本経済の成長と課題／ 中小企業と農業／消費者問題／ 公害防止と環境保全／労働問題と労働者の権利／ こんにちの労働問題／社会保障の役割と課題／	6	7 ～ 8	・現代日本経済の諸課題について関心を高め、意欲的に追究し、効率性と公正さなどの観点から経済の在り方と福祉の向上について客観的に考察させる。	○	○	○
第3編 現代日本における諸課題の探究 3-1 持続可能な地域社会のあり方を考える／地域における 防災を考える／財政健全化を考える／起業を考える／持続可能な農業を考える／ワーク・ライフ・バランスの実現を考える／持続可能な福祉社会の実現を考える	8	9	・現代日本の諸課題に対する関心を高め、課題を意欲的に探究し、望ましい解決の在り方について客観的に考察させる。	○	○	○
第2部 第1編 現代の国際政治 1-1 国際社会と国際法／国際社会の変化／国際連合と国際協力／こんにちの国際政治／人種・民族問題／軍拡競争から軍縮へ／日本の外交と国際社会での役割／	15	9 ～ 11	・現代の国際政治に対する関心を高め、国際政治の特質や国際紛争の諸要因を意欲的に追究し、国際社会における日本の役割について客観的に考察させる。	○	○	○
第2編 現代の国際経済 2-1 貿易と国際収支／外国為替市場のしくみ／ 2-2 第二次世界大戦後の国際経済／国際経済の動向／新興国の台頭／経済のグローバル化とICTでかわる世界経済／発展途上国の課題と展望／地球環境問題、資源エネルギー問題／経済協力と日本の役割／	10	11 ～ 12	・国際経済に対する関心を高め、国際経済の特質を意欲的に追究し、国際経済における日本の役割について客観的に考察させる。 ・国際経済から課題を見だし、国際経済の特質を多面的・多角的に考察し、国際経済における日本の役割について社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。	○	○	○
第3編 国際社会における諸課題の探究 3-1 難民問題を考える貿易と国際経済／外国人労働者との共生を考える／自動運転技術を考える／地球環境問題、資源エネルギー問題を考える／国際経済格差の是正と国際協力を考える／持続可能な平和のあり方を考える	12	1 ～ 3	・国際社会の諸課題に対する関心を高め、課題を意欲的に探究し、望ましい解決の在り方について客観的に考察させる。	○	○	○